

自治基本条例をつくる会 会議概要

第45回会議	
開催日時	平成21年3月11日（水）18：30～20：30
開催場所	山陽小野田市役所 第2委員会室
出席会員	12名 岩本信子、岡村啓二、河野朋子、木林紀生男、草田和枝、酒井敏正、 杉本保喜、徳重洋子、林久芳、平原廉清、室住友子、若松勇輔
事務局	市長公室長、秘書行革課主幹
協議概要	1 前回の会議概要について → 承認。 2 委員提案の小項目「青少年及び子どもの権利」の現状と課題について協議を行った。 (主な意見) ・子どもの定義は？ → 満18歳未満にすると18歳と19歳に空白ができる。したがって「青少年及び子ども」としたら「満20歳未満の市民」として包括できる。 ・青少年及び子どもは社会に対して意見を述べる機会がない。 ・子ども会の運営状況をみても、大人が段取りなど全てを行っており、子どもたちの自主性が発揮されていない。 ・子どもも一市民として平等にまちづくりに意見を言える環境を作ることが必要。 ・社会が少子・高齢化している現状では、子どもの数が減り、ますます青少年及び子どもの意見が出にくくなる。「出しても仕方ない」という諦めの風潮になる。 ・青少年及び子どもの意見等は尊重されてまちづくりに反映されなければならないと思う。 ・山陽小野田市は「青少年及び子どもの権利」を強調したらどうか？ (まとめ) ① 青少年及び子どもはその人権が尊重されるとともに、年齢に応じたまちづくりに参加する権利を持つ。 ② 市及び市民は、青少年及び子どもの意見を尊重し、まちづくりに反映させなければならない。 3 その他 ・次回は、「パブリックコメント」と「参画」について協議する。 【次回の開催について】 第46回会議：平成21年3月25日（水）18：30～第2委員会室